

## 次期循環型社会推進計画について

### 1. 国の動向・府の現状

#### 《国の動向》

- ・「プラスチック資源循環戦略(2019年5月策定)」において、プラスチックの3Rに関する目標を設定。
- ・G20大阪サミットにおいて、海洋プラスチックごみに係る「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」を共有。
- ・「食品ロスの削減の推進に関する法律」が施行(2019年10月)。  
(「都道府県食品ロス削減推進計画」の策定(努力義務)について規定(第12条))

#### 《府の現状》

- ・大阪市とともに「おおさかプラスチックごみゼロ宣言」を実施し、使い捨てプラスチックの削減、さらなる3Rの推進、ポイ捨て防止、プラスチック代替品の活用を推進。(2019年1月)
- ・府民、事業者、行政が取り組むべきプラスチック対策を検討するため、事業者団体、有識者などで構成される「おおさかプラスチック対策推進ネットワーク会議」を設置。(2019年8月)
- ・上位計画である「大阪府環境総合計画」の次期計画策定について、府環境審議会へ諮問。(2019年6月、2020年6月答申予定)

### 2. 課題

#### 《一般廃棄物》

- ・再生利用率の向上  
(大阪府：13.4% [全国平均：20.2%])
- ・事業系排出量(1人1日当たり)の削減  
(大阪府(381g/人・日) [全国平均：279g/人・日])
- ・災害発生時における適正な処理体制の構築  
(災害廃棄物処理計画策定済み：12市)

#### 《産業廃棄物》 ※5年に1度の委託調査において現況把握するため、経年推移データなし。

- ・最終処分量は減少しているものの、近年、排出量は増加傾向。再生利用率は横ばい。
- ・事業系一般廃棄物へのプラスチック類の混入率削減  
(事業系一般廃棄物へのプラスチック類混入率 16.2%(2014年度))
- ・建設現場からの混合廃棄物の排出削減  
(建設混合廃棄物の発生率：6.0%(2014年度))

### 3. 次期計画の検討内容(基本的事項) ※詳細は資料3-2

- ・国の第四次循環型社会形成推進基本計画や、府の環境総合計画答申等を踏まえた「目指すべき将来像」。
- ・廃棄物処理法に基づく基本方針を踏まえた、「目標年度」と「目標項目」。
- ・国の「プラスチック資源循環戦略」を踏まえた、プラスチックごみの3Rの目標。
- ・現状の課題を踏まえた新たな施策の基本方針と各主体の行動指針。  
(リデュース・リユースの推進、リサイクルの推進、適正処理の推進、非常災害時の適正処理)
- ・計画の進行管理(市町村別の取組評価方法など)